



KJJ-C



Yutaka
Shiima



Masaki
Shiimahaara



Tomoyuki
Okabe

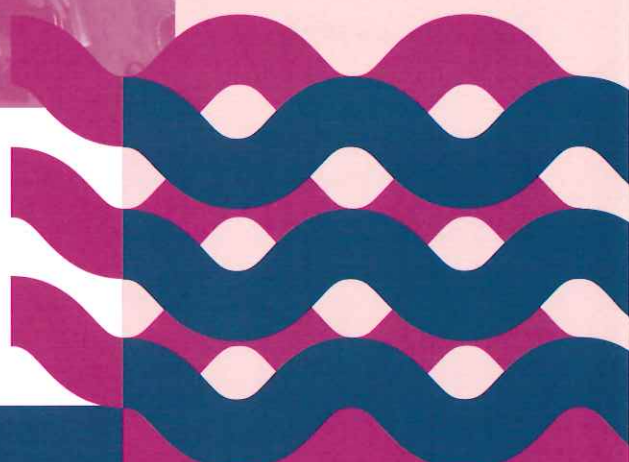
23rd

釧路ジュニア
ジャズオーケストラ
with 椎名豊カルテット

Yuthei
Homkawa



スペシャルジャズ コンサート 2023



2023.10.8 日

開場 16:30 開演 17:00

会場 釧路市生涯学習センター大ホール

入場料 一般 1,700円(当日2,000円)
全席自由(税込) 学生 600円(当日900円)

チケット販売:北海道釧路北陽高校、コーチャンフォー釧路文化ホール、
釧路市生涯学習センター、エルム楽器釧路支店、マタニティアイ、喫茶 BROS

主催:くしろ椎名豊ジャズクラブ
共催:釧路市教育委員会、一般財団法人釧路市民文化振興財団
後援:釧路地区吹奏楽連盟、FMくしろ、釧路北陽高等学校吹奏楽局OB会

参加ミュージシャン

椎名豊(Pf)、篠原正樹(Tp)、
本川悠平(B)、岡部朋幸(Drs)

参加校

北海道釧路北陽高等学校吹奏楽局
釧路市立鳥取中学校吹奏楽部
北海道釧路工業高等学校吹奏楽部

お問い合わせ先

くしろ椎名豊ジャズクラブ
☎ 0154-41-4401(北陽高校 高尾)



KJJ-O

学生が日本を代表する
ジャズピアニストと共演。
ソロで堂々とアドリブ演奏…
そんな夢のようなステージが
この釧路で繰り広げられている。



平成11年に釧路町立富原中学校で、椎名豊氏による吹奏楽部への指導が実現し、その折り椎名氏の好意によりステージで共演する機会が設けられた。以来、椎名氏は20年以上釧路を訪れており、共演のステージに立った人は累計2000人を超える。コンサートに向けてのワークショップで、ジャズ特有のリズム表現やアドリブ演奏の方法について、椎名氏がピアノ演奏を交えながら丁寧に指導する。始めは手拍子によるアドリブ演奏が、楽器の一音を使っの演奏へ。やがてその音が二音、三音となり、メロディのアドリブ演奏となっていき、コンサート本番では客席から歓声が飛ぶ。

椎名氏の目指しているものは、プロの演奏家を輩出することよりも、「子どもたちが、同年代の多くの仲間と出会い、異なった世代の人々とのコミュニケーション、周囲の協力など、人との関わりや繋がりを“喜び”と“感謝”に変えて、発信していくこと。そして、自己表現の楽しさや演奏する感動を体験し、人生の自信とすること」にある。学生とプロのミュージシャンの息の合った共演は、他では味わうことのできない“楽しさ”と“喜び”を伝えてくれること間違いなし。充実した活動の成果をお楽しみいただきエキサイティングなコンサートを味わっていただきたい。

椎名豊氏と 釧路ジュニア ジャズ オーケストラ の活動

Quartet Yutaka Shiina

椎名豊カルテット プロフィール

PIANO



椎名豊 Yutaka Shiina

大胆さと繊細さをあわせ持ち、縦横無尽にスイングする椎名のピアノタッチはイマジネーションにあふれ、そのピアノサウンドとオリジナル曲は世界の音楽ファンを驚嘆させている。1964年9月23日、東京都墨田区生まれ。父親の影響で3歳より本格的なピアノレッスンを始めた。国立音楽大学作曲科在学中よりプロとしての活動をスタート。1991年ロイ・ハーグローブ(Tp)、大坂昌彦(ds)らと日米混合ユニット「ザ・ジャズ・ネットワークス」を結成。日本側のリーダーとして活躍する。1994年ソロ・デビュー・アルバム「ムーヴィン・フォース」(BMGビクター)を発表。スイング・ジャーナル誌でも満点の五つ星を獲得して絶賛された。国内での活動の他アメリカ、ヨーロッパのツアーも毎年、大成功を納めている。1998年より、教育プログラムとして子供たちのためのレクチャープログラムやワークショップ、ジョイント・コンサートも国内外で展開。その後活動は、北海道-釧路市・北見市、福岡県-筑後市、柳川市、鹿児島-志布志市、静岡県-興津、大井川町、新潟県-上越市・見附市、岩手県-遠野市など全国的に展開。幼稚園から小学校、中学校、高校、大学と年代を問わず音楽を通じて、自己意識を高め、コミュニケーションをすることの楽しさを大切さを子供達と共に学活活動を行っている。2007年より国立音楽大学、夏期音楽講習会ジャズピアノ講座を行う。2008年、ミシガン州立大学(デトロイト)でレクチャー、ワークショップ、コンサートを行う。2009年より千葉県浦安市、明海大学ジャズ・オーケストラ部・監督を務める。

篠原正樹 Masaki Shinohara

1975年、千葉県習志野市生まれ。10歳でトランペットを始める。小学校時代より吹奏楽を始め、市立習志野高校在学中に全日本吹奏楽コンクールにて金賞を受賞する。94年、洗足学園短期大学音楽科に入学。トランペットを古田賢司氏・関根剛二氏に師事。同年、新宿ピットインにて、Wynton Marsalis氏(Tp)に出会い、以来ジャズの勉強を始める。同氏に、トランペット・ジャズを師事。これまで、Elvin Jones(Dr)、McCoy Tyner(Pf)、Eric Lewis(Pf)、Marcus Printup(Tp)、Ryan Kisor(Tp)、Seneca Black(Tp)、Rodney Whitaker(Bs)、椎名豊(Pf)他と交流を深める。



本川悠平 Yuhei Honkawa



1981年8月22日、埼玉県川越市に生まれる。早稲田大学在学中より、ライブ活動を開始する。これまでに、椎名豊(Pf)、広瀬潤次(ds)、大坂昌彦(ds)、宮ノ上真昭(g)、吉岡秀晃(p)、山田稔(as)、川嶋哲郎(ts)、ティム・アマコスト(ts)、ジーン・ジャクソン(ds)、マーク・テイラー(ds)と共演。2007年、椎名豊トリオのメンバーとして金聖響指揮/東京フィルハーモニー交響楽団と「ラブソフィーインブルー」を演奏し、絶賛を博した。2008年4月椎名豊CD「ウォーキン・イン・ザ・クラウズ」に参加。現在、椎名豊トリオ、広瀬潤次 SOund of JAzz、大坂昌彦カルテットで活躍中。

岡部朋幸 Tomoyuki Okabe

1983年、東京都生まれ。中学校入学後、吹奏楽部に所属し打楽器の演奏を始め、15歳の時に故 日野元彦氏の演奏を聴きジャズに目覚める。早稲田大学入学後、同大学モダンジャズ研究会に所属し本格的にジャズドラムを演奏し始める。在学中、4年間広瀬潤次氏に師事。大学在学中より演奏活動を始め、卒業後約2年間都内近郊で活動した後、2008年ベーシストのRodney Whitakerの誘いでMichigan State Universityへ留学。渡米。ドラムをRandy Gelispie氏に師事、またRodney Whitakerのアシスタントも務める。在学中Rodney Whitaker Group、Wess "Warmdaddy" Anderson Quartetに参加。米国内外で活動する。卒業後短期間ニューヨークに移り住み、2010年2月に帰国。帰国後は東京を拠点とし日本全国、また国際的にも活躍している。

